

新年を迎えて

藤崎町老人クラブ連合会 会長 館山 新一



明けましておめでとうござい... 藤崎町老人クラブ連合会

までに経験したことのない環境下において、藤崎町の諸... 感染予防には、不要不急の外出を出来る限り避け、

このような状況が続く、外出や交流する機会が減少し... 感染予防には、不要不急の外出を出来る限り避け、

いわゆる三密(密閉・密集・密接)の状態を避けること... 感染予防には、不要不急の外出を出来る限り避け、

結びに会員の皆様方のご健勝と新しい年が素晴らしい... 感染予防には、不要不急の外出を出来る限り避け、

一年になりますよう祈念申し上げ、新年の挨拶といたし... 感染予防には、不要不急の外出を出来る限り避け、

史跡 津軽氏城跡 堀越城跡見学

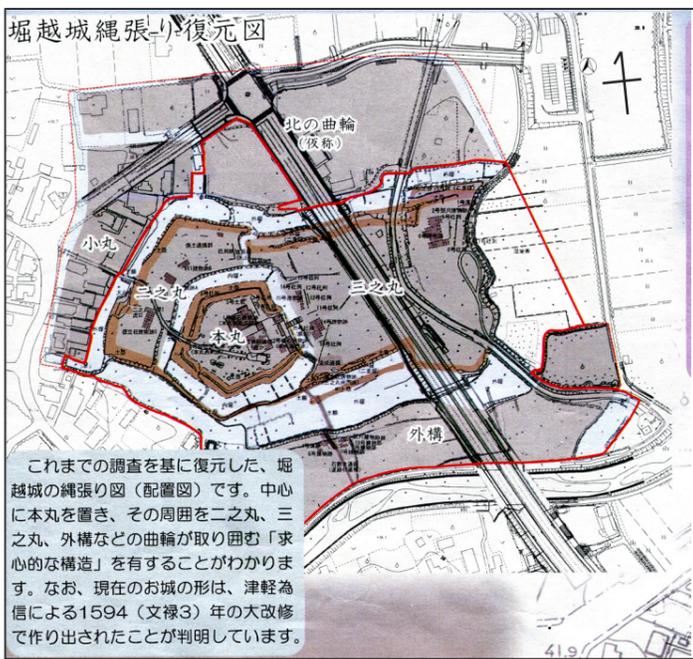
西豊田豊寿会 親睦・研修旅行

10月16日(金)、会員の親睦・研修旅行を目的に実施し... 感染予防には、不要不急の外出を出来る限り避け、

発行者 藤崎町老人クラブ連合会 広報委員会 藤崎老人福祉センター内 電話 七五-三三三三

染拡大防止のため中止しました。今回は、コロナウイルスの感染

コロナ予防対策として、出発する前に参加者の体調確... 見学場所の堀越城跡は、国道7号線沿いにあり、遺跡



堀越城縄張り図(配置図)です。中心に本丸を置き、その周囲を二之丸、三之丸、外構などの曲輪が取り囲む「求心的構造」を有することがわかります。

弘前市教育委員会に堀越城跡の案内をお願いし、文化... 堀越城は弘前藩初代藩主「津軽為信」が最後の居城と

城跡では、城の中心で城主居住の本丸、家臣団の住む... 二の丸・三の丸・外構の曲輪等の説明を受けました。

見学終了後は、大鰐町長峰の「正観湯温泉」へ直行、... 到着後は会長挨拶と乾杯で懇談、会食の料理は手料理で、



本丸住居跡と土塁



石戸谷住宅で説明を聞く



自家調理で新鮮な野菜が良かった。

温泉は暖かくやや温めで美肌効果のあるお湯でした。会場はカラオケ装置は完備されていましたが、残念ながら

予定通り藤崎老人福祉センターへ4時無事に着きました。帰りには、道の駅「サンフェスタ石川」で買い物

新手サギにご用心 (警察情報)

~警察官を名乗りキャッシュカードをすり替える手口~ 私服姿で警察官を名乗り、家屋を訪問 (プルル、プルル...) はーい、〇〇ですが

モシモシ、私警察署課の▲▲と申します。サギの犯人を逮捕したら、〇〇さん名義のキャッシュカード、を持っていました。すぐに♥♥と言う者がそちらへ伺います。

~間もなく犯人が訪問~ 担当の♥♥です。被害にあわないよう警察が守ります。キャッシュカードと暗証番号をお知らせ下さい。

~キャッシュカードを持ってくる~ それではこれを封筒に入れます。封筒に封印しますので印鑑を持ってきて下さい。

~印鑑を持ってくる間に、別の封筒にすり替える~

- 例年1月に開催していましたが「新年研修会」は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、平田町長による「町政報告会」を中止し、理事会を開催します。 一、日時 1月15日(金) 10時~11時 二、場所 町文化センター 多目的ホール 三、日程 ①受付 9時30分~10時 ②開会 10時~10時10分 ③全老連・県老連会長表彰伝達 10時10分~10時30分 ④全老連会長表彰 育成功労者 大川雄弘氏(広報委員長) ⑤県老連会長表彰 優良クラブ 久井名館松葉会(会長佐藤キクエ) 個人表彰 横嶋 正信氏(依外下依外長寿会長) 清野草名義氏(矢沢長寿会長) 小笠原正成氏(表町長寿会長) 一戸了氏(常盤養命会第二会長) 齋藤 恵一氏(前福館福寿会長) 佐藤 良精氏(前久井名館松葉会長) ④活動報告 10時30分~11時 ⑤全国老人クラブ大会(中止)紙上発表団体 レクダンス部 部長 古館容子氏 ⑥県老連表彰優良クラブ 久井名館松葉会 会長 佐藤キクエ氏 ⑦その他 ※理事とは 単位クラブ会長、専門部長、女性部長 広報委員長、若手委員長、本部役員(会長、副会長、監事、会計 事務局長) ※都合により欠席の場合は、代理の方の出席をお願い します。 お問合せ先 会長 館山新一 ☎六五-二九〇六

Table with 4 columns: Date, Day, Event, Time. Includes events like New Year's Day, Adult Day, and various club meetings.

町老連 理事会のお知らせ

### 先輩に学ぶ 旧藤崎町老連文集「白寿」から 第一号 昭和57年度 (七)

矢沢長寿会について

矢沢 佐々木茂美

私の所属する老人クラブ矢沢長寿会について申し上げます。矢沢長寿会は今より十四年前の昭和43年12月25日設立されました。

物事はすべてそのように、今でこそ問題もなく運営されてはいますが、設立されるまでは幾多の問題があつて大変苦労されたようです。今は亡き当町内の長老清野武人氏が足繁く奔走され、説得されて会員五十名を集いようやく発足されたと聞かされています。なお、老人クラブ結成の要である規約は、みつや長寿会、の規約を模範として作成されるなど、みつや長寿会は、私どもの老人クラブにとつては、数々の教を頂いたことは勿論、大先輩的存在であつたと改めて敬意を表するものであります。

当時、清野さんは相談役という側に回り、初代会長には新谷城兵衛氏を推し、他に選ばれた役員諸氏も信頼のある方々ばかりで発足された訳です。

特に新谷会長さんは、本年2月14日、病に倒れるまでの長きにわたり連続して会長職を務め、矢沢長寿会をこれまで持つてこられた立派な功労者であつたと、ただただ尊敬の念に堪えません。その会長さんも、ときわ会病院”を退院され、今では家族の皆さんの看護を受け自宅で再起を願ひ闘病生活を送つておられる毎日ですが、私ども会員一同も一日も早く快くなつてくれることを願つてやみません。

こうした中で3月25日当会の総会が成田松英氏によって開かれ、議事の進行とともに役員改選に入り、会長に満場一致で成田松英氏を選ばれ、大活躍されている現状でございます。

特に本年は、西豊田の一面に私ども年寄りの安息の場所としての老人福祉センターができてからというもの、町老連の幹部の方々や職員の方々のお世話で、老人クラブの活動発展は目覚ましく、私ども真に生きがいを感じている毎日です。

なかでもゲートボール競技は、私どもの周辺に広がり、7月3日より毎朝早くから矢沢正八幡宮境内において始まるようになりました。

このゲートボール、運動になるといつても年寄りには申し分の無い適当なスポーツ、決して無理をすることなく楽しめるのが第一の長所。それに単位クラブとの交流があつて、多くの方々を知ることができて何よりの収穫でしたし、五人一組ということからチームワークも必要、したがって頭の運動にはもつてこいときているから「ボ

ケ」を防ぐには欠かせない重要なスポーツと信じ、今では止めるわけにはいかない。この際、藤崎町老人クラブの男女を問わず大方の参加を願う次第であります。私どもの成田会長は町の民生委員であり、また連合会の理事として多忙な毎日、それに家業の野良仕事にも精出す勤勉家、前にも述べた早朝のゲートボールも陣頭に立ち何をおいてもコートに出られる反面、男三十三名、女六十二名、計九十五名という会員を擁してのご活躍、全く頭の下がる思いがいたします。

矢沢長寿会 副会長

### 老人クラブに加入して

中島 三上 なみ

長年町内の婦人会で若い人達と一緒にダンスや歌などを教えてもらい、若い気で楽しんで来たものでした。

しかし、気が付いてみたらもう六十二歳になっていた。去る年の老人クラブの総会で、「新入りです。よろしくお引き回しの程お願いいたします。」とあいさつしたことを思い出します。七十歳以上の人達を前にしてのあいさつは、自分の老い先を見るようでもちよっぴり淋しい気もしました。

しかし、全く良い時代に生まれたものだとつくづく思います。

「老人福祉センター」「温泉送迎バス」「健康講座」「老人大学」「ゲートボール」

特にゲートボールは、頭の運動にもなると思います。体育館での練習はつらいけど、試合の時はとてもスリルがあります。

これからも老人同士仲良く、若い人達にも気を配り、移りゆく社会を明るく生きていきたいと思つていきます。(六十二歳)

### 古文書に学ぶ (2)

【百姓往来】江戸書林版 ②

第二回目は、先回と同じく田畑耕作等の道具類の紹介です。

現在は殆どの物は使われておりませんが、少ない材料を使い、先人達が工夫し苦勞して作った物で、省力化と農業技術発展に大いに貢献した証しです。図面は、資料の中から選定し、広辞苑・字源等の辞書も参照使用した。どうか図の中の道具と本文を組み合わせてご覧下さい。



【百姓往来絵抄】 国立国会図書館デジタルコレクションより使用した。

### 漢字文

持籠 駒 鋤 掘 鋤 掘 柄 蒲 篋 槌 間 棧 連 架 稲 扱 推 碾 杵 春 肘 木 挽 磨 箕 泥 障 卷 簾 板 簾 間 簾 千 石 棹 師 絹

### 読み下し文

持籠 駒 鋤 掘 鋤 掘 柄 蒲 篋 槌 間 棧 連 架 稲 扱 推 碾 杵 春 肘 木 挽 磨 箕 泥 障 卷 簾 板 簾 間 簾 千 石 棹 師 絹

### ◆主な道具の説明

◆持籠 畚と同様のもの。土石など重い物を前後二人で担ぎ運搬した。  
◆駒 馬を留め置く道具  
◆間棧 植付けの時に使う。間隔を揃えるための杭。河川などの水底の石などを、掬い取る道具。現在では、十三湖のシジミ漁に使われている。  
◆鋤 先に荒い櫛状の歯を付けた道具。現代の物は「レキ」である。

◆柄 穀物の実をかき集める農具。前項の掬と同様な作業に使われた。  
◆蒲篋 収穫物の入物。吹のこと。  
◆肘木 挽臼の回す所に接続し、前後に往復させ、挽臼を回転させるための道具。肘を曲げた様子に似ているのでこの名がついた由。

◆箕泥障 箕を上下にあおりながら、風で穀物に混じった不要物を除去すること。  
◆連架 先端を回転させ叩いて脱穀した。  
◆稲扱 千歯扱きのこと。  
◆巻 津軽では「土ざるす」と言い、

◆千石棹 穀物の選別に使われた。  
◆簾 唐箕とも言われ、回転翼を回し風力で、玄米を重さの違いで不稔米と完全した玄米を選別した。

### ◆歯なしの話 106

佐藤 透

結局、昨年は年頭からコロナ感染が勃発して以来、どの都道府県で何人発病したとか、何人がお亡くなりになったとかで、山あり谷ありのグラフを毎日マスコミで見せられて、一喜一憂した1年でした。

新聞・インターネット・週刊誌・TV等々のデータから流れてくる情報をザット見渡してみると、インフルエンザのように治療薬は無いものの、予防のためのワクチンは世界中の製薬会社や科学者が総力を挙げて開発に力を入れており、どうも欧米では令和2年内に完成可能な雰囲気があり、予防ワクチン接種が行われる様だ。

さて、わが国ではどうだろうか。新薬開発には慎重な国柄で、特に副作用の有無と抗体が出来る検査等には時間をかけるため、使用承認が出るまで長い時間がかかる。やはり心の隅には、副作用に對し僅かながらも心配だったり、恐怖心がよぎるものである。

さて、多分であるがワクチンは今年の春には接種可能のように思える。高齢者や持病を持つている方々、そして医療関係者を中心に少し早めに接種されるらしい。これは、これでもとても有難いことで、私のような医療人には助かる。コロナウイルスに對する免疫を獲得すると、この病氣に對し抵抗力が付くので、症状が軽く済むか、あるいは感染しないで済むことになる。

もし、可能であれば、早く完成することを心から期待するものである。余談であるが、ワクチンの副作用が無いことを望むばかりである。

※訂正、12月号で誤植がありました。訂正願います。裏面一段・二段。誤「蚤の路地」↓正「蟹の路地」

### 俳句

東天のうすきひとひら初明かり 鳴海 艸人  
主なき三年の庭のホトトギス 木崎 道子  
鳥渡るリハビリの腰曲げ伸ばし 福井 伝馬  
温泉は熱の湯終えし雪囲い 清水 稼志男  
咲くか蕾に秘して冬薔薇 清水 雪江